



2019年4月9日
NRIセキュアテクノロジーズ株式会社
SCADAfence, Ltd.

NRIセキュア、イスラエル SCADAfence 社製品の販売・導入支援を開始

～ 工場・ビル内のインダストリアル IoT システムに対するサイバー攻撃を監視・検知 ～

NRIセキュアテクノロジーズ株式会社（以下「NRIセキュア」）と、イスラエルのサイバーセキュリティ企業 SCADAfence, Ltd.（以下「スキュダフェンス社」）は、スキュダフェンス社が開発したネットワーク監視ソリューション「SCADAfence プラットフォーム」の販売及び導入支援を、日本で初めて、2019年4月12日に開始します。

産業分野における IoT（インダストリアル IoT）の進展に伴い、工場やオフィス・商業ビルの産業用制御システムを狙ったサイバー攻撃が増えています。攻撃が原因で工場の生産や製品の出荷が停止し、多大な損失が発生した事例も出てきています。また、空調や防災、エレベーターなどのビルオートメーションシステムの進展に伴って、そのシステムにつながった IoT 機器の脆弱性を突いて、不正操作を行うサイバー攻撃が生じる可能性が指摘されています。

「SCADAfence プラットフォーム」は、工場やビル内のネットワークを監視し、不審な通信を検知してセキュリティ担当者に通知するソリューションです。工場の制御システムや生産設備・ビルオートメーション等の通信データをリアルタイムで取得し、スキュダフェンス社の制御システムが使用する通信プロトコル内部の解析技術によりその内容を可視化・分析します。正常な通信の振る舞いをモデル化することで、サイバー攻撃等による不審な動きや内部での誤操作、予期しない設備の構成変更など、セキュリティ事故につながる可能性のある動きを発見、通知します。

欧州の自動車・電機メーカーを中心に、「SCADAfence プラットフォーム」は大規模な工場での採用実績が多数ありますが、その導入にあたっては、IoT セキュリティの専門家による実態調査とシステムインテグレーションが必要です。NRIセキュアは、IoT に特化したセキュリティコンサルティングサービスや、産業用制御システムのセキュリティ診断、センサー・デバイス向けの無線通信診断などのサービスを提供してきました。これらの経験で培ったノウハウを踏まえ、工場やビルにおける IoT セキュリティ対策の一つとして、「SCADAfence プラットフォーム」の導入を支援していきます。

「SCADAfence プラットフォーム」に関する詳細は、以下の Web サイトをご参照ください。

<https://www.nri-secure.co.jp/service/solution/scadafence.html>

NRIセキュアは、「SCADAfenceプラットフォーム」を含むさまざまなセキュリティソリューションを組み合わせ提供していくことで、安全・安心な社会基盤・産業基盤の実現に今後も貢献していきます。

【お知らせに関するお問い合わせ】

NRIセキュアテクノロジーズ株式会社 広報担当

TEL : 03-6706-0622 E-mail : info@nri-secure.co.jp

SCADAfence (Japan) 担当 : 垣貫 (かきぬき)

E-mail : info-jp@scadafence.com